

『臨床検査』第26巻 総目次

1982年 第1号—第13号

数字は通巻頁数, () は号数

今月の主題

- 1号 栄養
- 2号 炎症
- 3号 風変わりな感染経路の感染症
- 4号 生体電気インピーダンス
- 5号 糖尿病
- 6号 ショック
- 7号 血漿蛋白
- 8号 レセプター病
- 9号 尿の臨床検査
- 10号 慢性閉塞性肺疾患
- 11号 (臨時増刊号) 臨床検査のシステム化
- 12号 (11月号) 日和見感染症
- 13号 (12月号) 妊娠

カラーグラフ

- 栄養障害性貧血……………宮崎 保… 4(1)
- 炎症の組織像いろいろ
……………毛利 昇・森 亘… 132(2)
- 風変わりな感染経路の感染症……………三輪谷俊夫… 256(3)
- 脳波等電位分布図……………遠藤 隆二… 376(4)
- 脾島の構造……………須田 耕一… 512(5)
- ショックと臓器変化……………内藤 道典… 632(6)
- α_1 -マイクログロブリン
河合 忠・高木 皇輝・伊藤 喜久… 752(7)
- ホルモン受容体……………對馬 敏夫… 872(8)
- 尿の外観……………林 康之・立花 勇一… 992(9)
- 慢性閉塞性肺疾患の形態学……………滝沢 敬夫…1112(10)
- 日和見感染
奥平 雅彦・久米 光・竹村慎一郎…1444(12)
- 妊娠に伴う細胞診……………大橋 浩文…1564(13)

技術解説

- ビタミンD代謝産物の血中濃度の
測定……………窪田 実・須田 立雄… 7(1)
- ビタミンCの定量分析
……………荒川 信彦・大塚 恵… 19(1)
- ビタミンB₁₂と葉酸の測定法……………田中 信夫… 33(1)
- プロスタグランジンの定量……………稲川 壽夫… 135(2)
- 好中球の遊走能検査
……………近藤 元治・古川 泰正… 148(2)

- ヒスタミンの定量法……………三田 晴久… 157(2)
- 魚類, 特に輸入生鮮魚類の寄生虫
検査……………西村 猛… 258(3)
- 韓国型出血熱の検査
田村 俊秀・山西 弘一・高橋 理明… 265(3)
- Legionella pneumophila* とその近
縁菌の検出について……………藪内 英子… 271(3)
- インピーダンスカーディオグラフ
ィーによる心機能の評価
藤浪 隆夫・高田 和夫・奥田 宣明… 379(4)
- 肺インピーダンス……………川上 憲司… 390(4)
- 胸部および四肢インピーダンス
福岡 正和・伊藤 寛志・山越 憲一… 401(4)
- 組織のインピーダンス……………酒本 勝之… 413(4)
- インスリンの定量……………紫芝 良昌… 515(5)
- 血中, 尿中C-ペプチドの測定……………松田 文子… 523(5)
- 脾島細胞の染色法……………川島 徹・笠原 健弘
佐久間由子・須田 耕一… 531(5)
- 血中エンドトキシンの測定
……………大林 民典・河合 忠… 635(6)
- 心拍出量の測定……………香取 瞭… 642(6)
- ショック時の緊急検査
……………仁木偉彦・望月 茂… 651(6)
- 抗原蛋白質の精製法
……………原 彰彦・西 信三… 755(7)
- ハプトグロビン……………大城 孟… 764(7)
- 動物の免疫法……………成内 秀雄… 777(7)
- [表]代表的な血漿蛋白の種類と性
状……………河合 忠… 828(7)
- インスリンレセプター
原納 優・日高 秀樹・小林 正… 875(8)
- アデニルシクラーゼ活性の測定
……………木村 正康・古林伸二郎… 884(8)
- エストロゲン-, プロゲステロン
レセプターの測定
岡本 茂・古林 芳範・松本 圭史… 892(8)
- HPLC による尿成分の分析法
桜井 靖久・岡野 光夫・高井 信治… 995(9)
- 尿の採取と保存……………谷内 孝次・白川 卓…1004(9)
- 尿中 FDP の検査法
中林 正雄・佐藤 和雄・坂本 正一…1013(9)
- CO₂ 換気応答……………本田 良行…1115(10)

A-aDx.....	近藤 哲理・太田 保世	1121(10)
気道過敏性検査		
石井 宗彦・佐々木英忠・滝島 任		1130(10)
使用中の消毒薬の殺菌効果判定法		
.....	藤本 進	1447(12)
無菌病室の使用と管理.....	正津 晃	1454(12)
<i>Pneumocystis carinii</i> 肺炎の検査法		
.....	吉田 幸雄	1461(12)
妊娠反応.....	谷沢 修・杉田 長敏	
高木 哲・森 政雄		1567(13)
羊水分析.....	島田 信宏	1573(13)
不妊症に必要な臨床検査		
.....	飯塚 理八・河上 征治	
眞田 利男・橋本 透		1580(13)

総 説

栄養の問題と臨床検査	細谷 憲政	43(1)
炎症とプロスタグランジン	室田 誠逸	165(2)
最近のわが国における流行性出血熱(韓国型出血熱)の発生とその対策	川俣 順一	279(3)
インピーダンス計測の基礎と臨床への応用	金井 寛	421(4)
糖尿病と自己免疫	河西 浩一	539(5)
ショックの成因と病態	林 四郎	659(6)
血糖糖蛋白研究の最近の進歩	小鶴 三男	783(7)
レセプター病	肥塚 直美・對島 敏夫	899(8)
尿の生成機序	酒井 紀	1019(9)
慢性閉塞性肺疾患	滝沢 敬夫	1137(10)
日和見感染症と免疫不全		
螺良 英郎・亀岡 陽子・吉本 幸子	1467(12)	
妊娠経過と検査値	目崎 登	1589(13)

臨床検査の問題点

ビタミン剤投与と検査への妨害		
.....	安田 和人・大場 操児	50(1)
CRP テスト.....	河合 忠史	176(2)
非定型抗酸菌.....	久世 文幸・山中 義雄	290(3)
インピーダンス法.....	吉良 枝郎・戸川 達男	430(4)
血糖と尿糖の検査.....	茂手木皓喜・宇野恵美子	548(5)
ショックと緊急検査.....	坂岸 良克・高野 照夫	668(6)
Immunofixation のコツ.....	中野 榮二・大竹 皓子	790(7)
ラジオレセプターアッセイの問題点.....	尾崎 史郎・須藤 和彦	906(8)

尿定性簡易検査法.....	斎藤 正行・栗原 伸夫	1026(9)
フローポリウム曲線の測定.....	堀江 孝至・遠藤 和彦	1146(10)
検出菌と起炎菌.....	池本 秀雄・渡辺 邦友	1476(12)
母子血液型判定の問題点.....	中嶋 八良・藤原 ムチ	1598(13)

検査と疾患—その動きと考え方—

栄養障害性貧血				
宮崎	保・樋口	晶文・片平	潤一	58(1)
膠原病			橋本	博史 184(2)
加湿器熱			滝沢	敬夫 299(3)
肺水腫		倉富雄四郎・貫和	敏博	
	松岡	緑郎・吉良	枝郎	437(4)
小児糖尿病			手代木	正 555(5)
エンドトキシンショック				
		戸塚	守夫・伝野	隆一 675(6)
良性M蛋白血症			大谷	英樹 796(7)
インスリン抵抗性糖尿病				
		岩本	安彦・赤沼	安夫 914(8)
無症候性血尿		岡田	敏夫・谷澤	隆邦 1034(9)
気管支喘息		可部順三郎・浅野由起雄		1153(10)
レジオネラ症(在郷軍人病)				
		斉藤	厚・峰	雅宣 1482(12)
妊娠中毒症				
小林	一夫・大和	竜夫・今川	信行	
林	茂興・小幡	功		1604(13)

座 談 会

食事, 飲酒, 喫煙と検査データ		
加瀬沢信彦・香川 芳子・浅野 牧茂		
<司会> 林 康之	68(1)	
わが国における寄生虫疾患の現状		
尾辻 義人・海老沢 功・荒木 国興		
<司会> 田中 寛	306(3)	
インピーダンス法による循環諸量の計測		
小谷 誠・山越 憲一・国重 宏		
無敵 剛介・藤浪 隆夫		
<司会> 南谷 晴之	444(4)	
ブドウ糖負荷試験		
.....坂本 信夫・羽倉 稜子		
<司会> 小坂 樹徳	566(5)	
医師は尿を診なくてよいか		
鈴木 文夫・小磯 謙吉・林 康之		
<司会> 山田 律爾	1042(9)	
慢性閉塞性肺疾患の肺機能検査の選びかたと評価		
田村 昌士・川城 丈夫・福地義之助		

高橋 敬治 <司会> 金野 公郎	1162(10)
妊娠に伴う細胞診の問題点	
大橋 浩文・石東 嘉男・西谷 巖	
<司会> 高橋 正宜	1612(13)

負荷機能検査

FIGLU 試験	外林 秀紀	77(1)
アルギニン負荷グルカゴン試験		
……………平林 秀光・本間 達二		192(2)
PFD 試験	山田 律爾・中井 利昭	315(3)
負荷サーモグラフィー	藤正 巖	454(4)
アンジオテンシン負荷試験		
……………福地 総逸・水野 兼志		574(5)
ビタミンKとビタミンK負荷試験		
……………木下 忠俊・安部 英		683(6)
乳糖負荷試験	戸谷 誠之	804(7)
カロリック試験	杉田 麟也	922(8)
間脳・下垂体・卵巣の負荷試験法		
……………玉田 太郎・小沼 誠		1053(9)
コントラスト心エコー法		
……………村山 憲・羽里 信種		1172(10)
トリヨードサイロニン抑制試験	大滝 幸哉	1489(12)
発汗試験	石田 肇	1621(13)

材料別細菌検査の進め方

喀痰検査法

播金 収・鷺津 良道・山中喜代治	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	90(1)

結核菌(その他の抗酸菌を含む)

の検査法

鷺津 良道・播金 収・山中喜代治	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	202(2)

咽頭分泌物検査法

鷺津 良道・播金 収・山中喜代治	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	326(3)

糞便の検査法

山中喜代治・播金 収・鷺津 良道	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	466(4)

嫌気性菌の検査法

増谷 喬之・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	582(5)

血液培養検査法

小栗 豊子・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・増谷 喬之・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	694(6)

髄液・胆汁の検査法

小栗 豊子・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・増谷 喬之・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	810(7)

膿、分泌物、穿刺液の検査法

播金 収・鷺津 良道・山中喜代治	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	934(8)

尿の検査法

佐久 一枝・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・増谷 喬之・小栗 豊子	
三輪谷俊夫	1058(9)

Mycoplasma の検査法

山中喜代治・播金 収・鷺津 良道	
増谷 喬之・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	1182(10)

真菌の検査法

増谷 喬之・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・小栗 豊子・佐久 一枝	
三輪谷俊夫	1498(12)

法定伝染病の原因菌の同定はどこまでやるか

佐久 一枝・播金 収・鷺津 良道	
山中喜代治・増谷 喬之・小栗 豊子	
三輪谷俊夫	1626(13)

分離分析の技術 I

セルロースアセテート膜電気泳動

法……………橋本寿美子	99(1)
-------------	-------

銀染色による微量蛋白分析法……………菅野 浩

	213(2)
--	--------

セルロースアセテート膜二次元電

気泳動法……………大橋 望彦	335(3)
----------------	--------

ディスク電気泳動法……………竹尾 和典

	477(4)
--	--------

ポリアクリルアミド電気泳動法……………澤武 紀雄

	592(5)
--	--------

電気泳動法による HbA_{1c} の測定

馬場 茂明・窪田 伸三・老耄 宗忠	702(6)
-------------------	--------

等電点電気泳動法によるイソフェリ

チンの分離……………新津洋司郎・漆崎 一朗	820(7)
-----------------------	--------

寒天ゲル免疫電気泳動

……………臼井美津子・松橋 直	943(8)
-----------------	--------

アガロースゲル電気泳動法……………吉田 光孝

	1065(9)
--	---------

薄層アガロースゲル等電点電気泳

動……………佐野紀代子	1192(10)
-------------	----------

スラブ式 SDS-PAGE

……………五十嵐富三男・中山 年正	1508(12)
-------------------	----------

SDS-PAGE スラブ電気泳動

……………八幡 義人・宮島 厚介	1635(13)
------------------	----------

第3回医学書院臨床検査セミナーより

正常値と個体差……………林 康之	1516(12)
------------------	----------

肝機能の病態とその意義……………山崎晴一郎…1644(13)

質 疑 応 答

〔臨床化学〕

セルロースアセテート膜の電気浸

透現象について……………青木 紀生… 113(1)

RIA の添加回収試験

……………市原 清志・宮井 潔… 114(1)

HDL-コレステロールの異常低値

……………中村 治雄… 237(2)

タウリンの定量法……………大塚 親哉… 357(3)

向精神薬使用時の異常値……………丹羽 正治… 613(5)

セルロースアセテート膜の電気泳

動像の変形……………中野 榮二… 733(6)

ゲル状になる遊離脂肪酸測定用檢

体……………川出 真坂… 734(6)

自動分析機における γ -GTP 測定

時のビリルビンの影響……………水田 亘… 735(6)

血清総蛋白測定における屈折法と

自動化による Biuret 法との

差について……………斎藤 正行… 853(7)

骨折患者のデータ……………井上 和彦… 854(7)

血清と血漿の差……………玄番 昭夫… 973(8)

血清 CPK の大変動の原因は……………玄番 昭夫…1093(9)

分類に当てはまらないリボ蛋白分

画

山崎晴一郎・土田 正人・平原 謙一…1094(9)

デンストメトリー時に支持体の透

明, 不透明での差異はあるか

……………橋本寿美子・山館 周恒…1095(9)

α -ケトグルタル酸について ……石井 暢…1096(9)

プロテイン C とその臨床的意義…鈴木 宏治…1213(10)

トランスアミナーゼ活性値の国際

単位表示……………大川 二郎…1545(12)

CK-MB について……………由宇 芳上…1546(12)

標準試料の選びかたと使用上の注

意……………佐々木匡秀…1547(12)

Dry chemistry とは

……………中 恵一・奥田 清…1549(12)

ミエリン塩基性蛋白質……………永井 克孝…1669(13)

ヘパリン血漿と血清との差……………菅野 剛史…1670(13)

ZTT が高値のときの血清希釈 ……仁科 甫啓…1671(13)

ICG 検査の R_{max}

……………浪久 利彦・山城 雄二…1672(13)

〔血 液〕

血清分離について…野上 清信・中 甫… 239(2)

Rh 系初期抗体の検出 ……川越 裕也… 241(2)

リンパ球系および細網組織系の分

類……………天木 一太… 736(6)

血液粘度の測定法とその選択……………磯貝 行秀… 856(7)

hemopoietic dysplasia とその周辺

疾患……………鎌田 七男… 974(8)

骨髓腫症例と高粘度症候群……………磯貝 行秀… 976(8)

血小板のレセプター……………池田 康夫… 977(8)

PT, APTT の検査成績に及ぼす

要因について……………浮田 實…1099(9)

造血における免疫学的制御……………三浦 恭定…1100(9)

活性化血小板の検出法……………塚田 理康…1216(10)

妊娠と血液成分の変動……………熊坂 一成…1675(13)

〔免疫血清〕

ポリブレン手法による抗体検出

……………山口 英夫… 244(2)

抗体スクリーニングと交差試験…遠山 博… 359(3)

D 抗原の力価について……………浅川 英男… 493(4)

ラテックス粒子の感作法, 形状に

ついて……………水谷 昭夫… 614(5)

Davidsohn 吸収試験 (Paul-Bun-

nell 反応) における異常症例

……………安田 純一… 615(5)

貧血患者の交差適合試験……………川越 裕也… 616(5)

モザイク症例の判別法, 操作法…遠山 博… 617(5)

抗原-抗体反応における 結合方式

について……………竹村 周平・近藤 元治… 737(6)

蛋白分画と生化学的検査における

A/G 比の相関……………富田 仁… 860(7)

RA 患者に RF の変動, 陰性化は

あるか……………竹村 周平・近藤 元治… 979(8)

HBe 抗原・抗体について ……山崎 順啓…1215(10)

同一抗体でもみられる螢光強度の

差……………工藤 俊雄…1679(13)

〔微 生 物〕

バイオクリーンルームにおける清

浄度……………小林 寛伊… 116(1)

95% エタノールで結核菌は死滅

するか……………工藤 祐是… 493(4)

細菌感受性試験, 一濃度と三濃度

……………小栗 豊子… 739(6)

腫瘍ウイルスについて……………山本 直樹… 862(7)

感受性テストの系統分けは……………桑原 章吾… 980(8)

糞便中の菌数表示……………坂崎 利一…1218(10)

ヘルペスシンプレックスウイルス

と子宮頸癌……………吉野亀三郎…1550(12)

〔病 理〕

細網線維染色 (鍍銀法) の意義と

その手技……………宇佐美一彪… 246(2)

中枢神経系組織標本の作製につい

て……………松下 正明・近藤ひろみ… 362(3)

Mayer のヘマトキシリンは 共染

がないか……………河又 國士… 494(4)

酵素抗体法におけるパラフィン切 片……………長村 義之…1219(10)	
酵素抗体法における一次抗体の希 釈倍率の決めかた……………川生 明…1551(12)	
〔臨床生理〕	
脳内の化学伝達物質 ……………栗山 欣弥・西村 千尋… 119(1)	
脈波における波高の実測値の求め かた……………椎名 晋一… 363(3)	
スカラー心電図の意義と読みかた ……………小島 勲・羽里 信種… 498(4)	
心腔内心電図における program- med electrical stimulation 法 の実施法……………桜井 秀彦・中田八州郎… 620(5)	
トレッドミルによる運動負荷 ……………丸岡 隆芳・藤田 良範… 863(7)	
網膜電図の臨床応用……………小口 芳久… 981(8)	
人体の働きを磁気によって計測…大道 久… 982(8)	
「心電図逆方向問題」とは……………岡島 光治… 984(8)	
臨床心電図記録が三法の組み合わせ せなのはなぜか……………佐藤 忠一…1101(9)	
血液ガスの経皮的測定法の信頼性 ……………三上 智久…1103(9)	
magnetoencephalogram とは ……池田 研二…1220(10)	
UCG 検査の実施 ……桑山美知子…1222(10)	
超音波診断装置購入時の注意点 ……………遠田 栄一・小野 哲章…1223(10)	
臨床脳波の記録の長さ……………吉井 信夫…1552(12)	
〔一般検査〕	
先天代謝異常とスクリーニング…青木 菊麿… 121(1)	
尿を乳鉢で擦ると蛋白反応は強く なる?……………大竹 順子… 622(5)	
試験紙が紅色を呈したとき……………猪狩 淳… 623(5)	
尿沈渣中のグリッターセル, 封入 体細胞, プリスターの意義 ……………伊藤 機一・清水 一男… 741(6)	
フェノールフタレイン法の感度低 下……………林 康之… 865(7)	
尿糖定量の縮合反応法について…小林一二美… 985(8)	
尿の浸透圧測定の意義……………北岡 建樹…1105(9)	
尿中低分子蛋白の検査……………森 三樹雄…1226(10)	
尿定性検査実施時の判定時間のず れ……………木庭 敏和・伊藤 機一…1553(12)	
尿蛋白と尿糖とは相関するののか…斎藤 正行…1679(13)	
〔診断学〕	
β -リポ蛋白の異常低値はどのよ うな場合に生ずるか ……………高橋 久雄・石井 裕正… 502(4)	
Hodgkin 病の病期 ……山口 潜…1225(10)	

ミエロブラストの出現数……………新谷 和夫…1555(12)	
赤血球断片とその意義……………小峰 光博…1556(12)	
髄液の細胞と蛋白とがバラつく髄 液ドレナージ患者……………元持 雅男…1680(13)	
〔検査機器〕	
電子線ホログラフィーとは……………外村 彰… 248(2)	
ME 機器の電源 ON, OFF に伴 う電気ショックは……………小野 哲章… 364(3)	
ME 機器のカタログ表示の読み かた……………古幡 博… 499(4)	
二波長分析の意味と利点……………野村 靖… 744(6)	
Holter 心電図記録装置の取り扱い ……………名越 秀樹…1104(9)	
〔雑 件〕	
負荷心電図実施中の事故について ……………宮下 英人… 124(1)	
検査技師の病理解剖介補について ……………佐藤 乙一… 366(3)	
標準誤差とは……………金子 仁… 367(3)	
標準誤差とは……………白井 敏明… 368(3)	
ラジオイムノアッセイの精度管理 方法……………佐藤 誠也… 505(4)	
職業としての臨床検査技師 ……………日本臨床衛生検査技師会渉法部… 624(5)	
臨床検査技師は直接人体より検体 採取を行ってよいのか……………佐藤 乙一… 866(7)	
生理検査における統計的処理は…三田 光男…1681(13)	
研 究	
嫌色素性下垂体腺腫の好銀性と保 有ホルモンについて ……………鬼頭 花枝・鈴木 春見 細田 峻・野村 隆吉… 223(2)	
ウシフィブリノゲンをを用いた黄色 ブドウ球菌コアグラゼおよび びフィブリノリジンの検出 益田 昭吾・保科 定頼・伊藤 祥子 吉沢 幸夫・黒坂 公生…………… 346(3)	
エンザイムイムノアッセイ法によ る尿中フェリチンの測定 石川 薫・林 正明・藤田 真苗 成田 収・加藤 兼房…………… 602(5)	
基礎心疾患を伴わない心室性期外 収縮の発生源の推定 ……………林 博史・林 重孝… 713(6)	
高速液体クロマトグラフによる血 中バルプロ酸の濃度測定法 榊原 洋一・横地 章子・榎本 省子 北住 映二・児玉 和夫…………… 719(6)	
レーザーネフロメーターによる	

CRP 測定法の検討	
松永 清二・井上 武志・山本 成郎	
遠藤 雄一・大滝 幸哉……………	833(7)
リパーゼ活性の臨床的意義に関する研究……………	江原 和人… 838(7)
血清化学成分に影響を及ぼす生理的変動因子	
内田 孝夫・佐藤 信彦・加藤 義行	
平岡 龍男・真喜志康一郎・若林 正雄…	842(7)
コラゲン凝集反応の基準化・第2報	
中井 一吉・内田 景博・寺田 信幸	
橋口 弘次・吉村 早苗・奥間 啓市	
久城 英人・児玉 順三……………	951(8)
一元免疫拡散 (SRID) 法による	
CRP 測定法の評価	
内藤 昭智・富岡 茂・大場 康寛…	1078(9)
Dylon による髄鞘染色迅速法	
……………清野 順市・多田 豊曠	
……………若林 隆・岸本 英正…	1205(10)
水痘ウイルス中和試験用抗原調整方法と中和試験への影響	
……………高山 道子・大谷 明…	1525(12)
アガロースゲルフィルムを用いた酵素免疫電気向流法による	
LDH 結合性免疫グロブリンの検出……………	藤田 清貴・高山恵美子…1529(12)

資料

ラジオイムノアッセイによる血中ジゴキシン濃度の測定	
古館 正従・伊藤 和夫・宮本 篤…	109(1)
新しい測定機構による自動血球計数器ヘムメーター	
……………新谷 和夫・菅沼 清…	232(2)
Bonner Program Version 2 による不整脈診断率の検討	
荒谷 清・橋本詩摩子・林 実	
榊原 博一・丸山 勝也・小林 利次…	349(3)
新しい抗核抗体測定用キット	
草場 公宏・岩橋 徳二・森田 耕作…	489(4)
テストチーム・アンチトロピンⅢ測定用改良キットの検討	
説田 恭明・大坪 盛夫・稲垣 恵章	
遠藤 武・浅井 紀一・高木 明…	605(5)
酵素抗体法 (PAP 法) 染色用キットの使用とその評価	
稲庭 義巳・佐藤 秀子・川生 明…	609(5)
アミラーゼ測定試薬の検討成績	
飯塚 建・日暮 一美・林 康之…	724(6)
エンザイムイムノアッセイ法による	

る CEA 測定法の検討	
橋本 正勝・岡部 龍也・樋口由利子	
桑島 実・河野 均也……………	729(6)
プラスチック製血液ガス測定用採血器具の検討…	原田 純・野村 知秀
……………後藤 幸生・丹羽 宏…	849(7)
クレチン症マスキングに	
おける乾燥濾紙血液の問題点	
……………松本 勝・穴沢 昭	
……………中島 和子・村田 光範…	955(8)
ELT-8 のコントロールサーベ	
成績 ……………	ELT-8 精度管理委員会… 960(8)
新たに開発された赤・白血球計数器 (ELC) の臨床検査への応用	
陰山 克・大藪 博・津本 清次	
菊地 常昭・小林 哲也・小管 康孝	
布垣 寛……………	965(8)
血清分離時での血餅剝離を目的とした血液攪拌の検査値に与える影響……………	杉田 収・高田 章
……………杉井 朝子・屋形 稔…	1081(9)
免疫比濁法による血清 CRP の迅速定量	
尾辻 省吾・柴田 英昭・梅田 衛…	1087(9)
Enzyme immunoassay (EIA) 法による血清フェリチンの測定	
笹浪 哲雄・菅 充生・吉崎 栄泰	
藤嶋 彰・藤田 英雄・赤保内良和	
谷内 昭……………	1209(10)
血清胆汁酸測定用キットの基礎的検討と SMA 12/60 への組み込み	
眞重 文子・小池世紀子・井上 準子	
大久保昭行・亀井 幸子・山中 學…	1533(12)
抗酸菌同定用キットの開発 第1報	
斎藤 肇・浅野 健治・高倉 鉄也…	1539(12)
PSP 自動測定器 “PSP-AUTO” の検討……………	牛山由美子・仙名清次郎
……………林 茂子・金井 正光…	1663(13)

編集者への手紙

オロト酸測定の意義について	
……………坂根 義巳・青木三恵子…	164(2)
北炭夕張新炭礦の災害と COHb の測定の中で……………	村上 良夫… 314(3)
赤芽球鉄染色の一改良法について	
……………佐々木久美子・遠藤 安行…	462(4)
論文 “赤芽球鉄染色の一改良法について” へのコメント	

.....武内 恵・渡辺 清明...	565(5)
アミロイド染色のコンゴローレッドを用いた Highman 法について	
前田 明・杉山 朝美・石野真理子...	708(6)
“アミロイド染色のコンゴローレッドを用いた Highman 法について”を読んで.....柳原 誠...	848(7)
急性白血病の FAB 分類の診断一	
致率.....土屋 達行・天木 一太...	969(8)
脾臓β細胞染色.....前田 明・中田 朗...	1656(3)

臨時増刊・11号<臨床検査のシステム化>

I. システム化とは	
1. 臨床検査のシステム化を考える.....高橋 浩...	1234
2. 業務の流れの分析.....里村 洋一...	1237
3. 物流システム.....高橋 隆...	1243
4. 情報システム.....開原 成允...	1254
5. 帳票設計.....森 忠三・阿部 勝利...	1261
II. 自動化とコンピュータ	
1. 分析機器とコンピュータとの接続	
佐藤 教博・川本 孝男・喜利 元貞...	1268
2. コンピュータ内部処理の仕組.....及川 淳・村井 哲夫...	1274
3. プログラム・パッケージ.....田中 博...	1278
III. 検査部システムの実際	
1. 東京都立駒込病院	
茂手木皓喜・熊井 徹・内田 正喜...	1288
2. 長崎大学病院.....臼井 敏明...	1295
3. 筑波大学病院.....村井 哲夫...	1302
4. 京都大学病院	
中野 博・村地 孝・平川 顕名...	1308
5. 浜松医科大学病院.....菅野 剛史...	1314
6. 自治医科大学病院	
.....河合 忠・岩田 弘...	1321
7. 半田市医師会臨床検査センター.....関 正己...	1329
8. 医師会臨床検査センターの機能とそのシステム化へのアプローチ.....内場 健人・大隈 正平...	1339
9. 病理部門のシステム化.....石河 利隆・横山 友子...	1343
10. 細菌部門のシステム化.....大沢 伸孝・平田 泰良...	1349
IV. Quality Assurance (精度管理)	
1. QAP プログラム	
生垣 賢・魚住 勝・中野 和彦...	1360
2. 精度管理システム化とコン	

ピュータの利用.....仁科 甫啓...	1369
3. 多変量解析による精度管理	
.....武田 裕・井上 通敏...	1375
V. 診断ロジック	
1. 診断ロジックとは.....古川 俊之...	1384
2. 検体検査データによる診断ロジック.....上田 智...	1390
3. 心電図分析プログラム.....宮原 英夫・藤田 忠和...	1399
4. 脳波処理のロジック.....佐藤 謙助...	1406
VI. システム化の展望	
臨床検査システム化の展望.....林 康之...	1422
附 臨床検査システム.....	1429
海外文献紹介	
マイクロコンピュータによる蛋白電気泳動データの解析と報告	
.....村井 哲夫...	1236
MIC による抗生剤感受性テストのコンピュータによる解析.....村井 哲夫...	1236
地域病院の検査部コンピュータシステム.....村井 哲夫...	1266
浸透圧のコンピュータによる算出と血清中エタノール濃度の自動的比較.....村井 哲夫...	1266
臨床細菌検査の、手書法およびコンピュータによる累積データ報告法の比較.....村井 哲夫...	1286
血清電解質データのコンピュータによる診断報告.....村井 哲夫...	1294
病理学的所見の地域データベースのためのミニコンピュータの利用.....村井 哲夫...	1301
病理所見についてのコンピュータによる複数病院統合情報処理システムの経験.....村井 哲夫...	1301
マイクロコンピュータによる精度管理データの解析.....村井 哲夫...	1307
臨床細菌学のためのマイクロコンピュータ・システム—12か月	
の試用経験.....田内 一民...	1313
病理組織記録保存のためのコンピュータ・プログラム.....田内 一民...	1320
入院患者の検査データの自動化.....田内 一民...	1320
抗生物質感受性試験データの採取と分析のためのマイクロコンピュータ・システム.....田内 一民...	1320
マイクロコンピュータによる労務量の記録.....村井 哲夫...	1348
検査室のコンピュータ化.....田内 一民...	1358

小検査室でのコンピュータ・システムを用いた細菌検査のデータ処理と報告……………田内 一民…1368

書 評

『乳腺細胞診図譜』……………松田 実…1260
『臨床検査質疑応答集』第2集 ……井川 幸雄…1358
“Enzyme Immunoassay” <英文版> ……山村 雄一…1382
『臨床検査値の読み方と治療』……………石森 章…1389
“ATLAS OF ESSENTIAL

ULTRASOUND IMAGING”

<英文版> ……西岡 清春…1398
『図説 臨床検査法 細菌・真菌学』……………飯田 広夫…1419
『臨床検査診断学』改訂第2版 ……村井 哲夫…1420
本号で用いられた略語表……………1438

トピックス

ドライケミストリー……………亀井 幸子… 86(1)
蛍光抗体を用いた血小板抗体定量法……………渡辺 清明… 86(1)
von Willebrand 病第一家系における最近の検索……………磯部 淳一… 87(1)
Fabry 病における尿沈渣中の細胞質内封入体……………水口 国雄… 230(2)
胸水および腹水中の骨髄巨核球……………磯部 淳一… 230(2)
毒素原性大腸菌の簡易検査法・1……………本田 武司… 231(2)
酵素抗体法による内分泌病理検査・1……………長村 義之… 324(3)
モノクローナル抗体を用いた臨床検査……………網野 信行… 600(5)
CPK-KB (CK-MB) と心筋梗塞……………本宮 武司… 600(5)
乳児突然死症候群と脳波ポリグラフ検査……………野沢 胤美… 601(5)
酵素抗体法による内分泌病理検査・2……………長村 義之… 709(6)
冠状動脈造影検査による死亡例……………羽里 信種… 709(6)
Holter 長時間心電図法の方 向……………本宮 武司… 710(6)
毒素原性大腸菌の簡易検査法・2……………本田 武司… 711(6)
白血病における感染症合併に対する CRP の経時測定……………磯部 淳一… 711(6)
腎生検材料の新しい検索方法……………水口 国雄… 712(6)
大腸菌とコレラ菌の定着因子……………本田 武司… 830(7)
腹腔内炎症の腹水細胞診……………水口 国雄… 830(7)
急性心筋梗塞患者の経時的血清 CPK 測定の意義……………羽里 信種… 831(7)
発光分析……………亀井 幸子… 831(7)
血小板放出蛋白……………本宮 武司… 832(7)

紡錘波昏睡と生命予後……………野沢 胤美… 930(8)
血小板トロンボキサン合成酵素の部分欠損による家族性出血傾向……………磯部 淳一… 930(8)
血中遊離型サイロキシンのラジオイムノアッセイ……………網野 信行… 931(8)
標準化……………亀井 幸子… 932(8)
酵素抗体法による内分泌病理検査・3……………長村 義之…1075(9)
尿路系感染症を引き起こす大腸菌の定着因子とそのレセプター……………本田 武司…1076(9)
1-o-アルキル-2-アセチル-Sn-グリセロ-3-ホスホコリン (PAF) に対する血小板反応の種特異性……………磯部 淳一…1076(9)
食道誘導心電図と経食道心房ペーシング……………本宮 武司…1077(9)
酵素抗体法による内分泌病理検査・4……………長村 義之…1201(10)
運動負荷心電図法、運動負荷筋シンチグラフィ法の冠動脈疾患診断の限界……………本宮 武司…1202(10)
周期性片側性てんかん様放電と潜在性大脳病変……………野沢 胤美…1202(10)
糖尿病の診断に関する委員会報告……………熊坂 一成…1204(10)
急性心膜炎の新しい心電図診断基準……………本宮 武司…1494(12)
末梢 NK 細胞の測定……………網野 信行…1494(12)
Molecular epidemiology……………荻野 武雄…1495(12)
動物・植物・微生物毒素に関する第7回国際会議から……………本田 武司…1496(12)
左房調律の心電図診断基準……………本宮 武司…1658(13)
好熱菌由来の酵素……………亀井 幸子…1658(13)
アルコール性肝疾患と ACE……………立花 昭生…1659(13)
第三相の臨床試験を開始する B 型肝炎ワクチン……………熊坂 一成…1659(13)
I 型糖尿病と臍島抗体……………丸山 昭治…1660(13)
スウェーデンの医療情報サービス……………中 恵一…1661(13)
コレラ経口生ワクチンの開発とコレラ毒素産生遺伝子の大腸菌へのクローニング……………本田 武司…1661(13)

私のくふう

眼球運動と脳波の鑑別記録法……………堺 雄三・北村 節子… 959(8)
尿沈渣鏡検における無晶性塩類成

分の妨害除去法……………稲垣 勇夫…1085(9)
 連続切片用の水槽…愛敬 直雄・永井 秀雄…1136(10)
 ヘアドライヤーを用いるセルロゲ
 ル膜の迅速透明化法……………小堀 一二…1453(12)
 短時間で簡便にできる小型二次元
 等電点-SDS 電気泳動法……………高見 博…1537(12)

書 評

『機能を中心とした図説組織学』…山元 寅男… 97(1)
 “Advances in Clinical Cytology”
 ………………坂井義太郎… 175(2)
 『出血・凝固異常の臨床』……………山口 潜… 222(2)
 『図説組織学』<日本版>……………山本 敏行… 250(2)
 対談による臨床免疫学・2『免疫
 生物学と免疫不全症』……………松本 脩三… 412(4)
 Illustrated Laboratory Techniques
 Series Vol. 1 “Anaerobic
 Bacteria” <英文版>……………西田 尚紀… 429(4)
 『心筋梗塞』……………中村 元臣… 443(4)
 『免疫学実験入門』……………河合 忠… 464(4)
 『プライマリ・ケアのための
 図解・診療と検査の基本手技』
 ………………桜井 健司… 492(4)
 『救急室で役立つ臨床検査の実際』
 ………………今井 澄… 547(5)
 Illustrated Laboratory Techniques
 Series Vol. 2 “Serological
 Tests for Syphilis” <英文版>
 ………………中村 正夫… 690(6)
 “Color Atlas of Cancer Cytology”
 2nd Edition <英文版>……………天神 美夫… 883(8)
 『臨床免疫学入門』……………宮本 昭正… 891(8)
 日常検査の基礎知識シリーズ・3
 『ホルモン検査』改訂第3版…内田 侑子… 898(8)
 『臨床検査診断学』改訂第2版…山村 雄一… 921(8)
 『薬物血中濃度測定の実際』……………斎藤 正行… 950(8)
 『乳腺細胞診図譜』Colour Atlas of
 Breast Cytopathology <日本版>
 ………………天神 美夫… 958(8)
 『救急室で役立つ臨床検査の実際』
 ………………寺田 秀夫…1041(9)
 対談による臨床免疫学・2『免疫生
 物学と免疫不全症』……………高田 肇…1052(9)
 『臨床免疫学入門』……………三河 春樹…1086(9)
 『臨床血液学セミナー』……………日野 志郎…1092(9)
 日常検査の基礎知識シリーズ・3
 『ホルモン検査』改訂第3版…斎藤 史郎…1145(10)
 『乳腺細胞診図譜』……………武田鉄太郎…1161(10)
 The Essentials『呼吸の生理』原著

第2版……………梅田 博道…1171(10)
 “Atlas of Essential Ultrasound
 Imaging” <英文版>……………永井 輝夫…1208(10)
 対談による臨床免疫学・3『抗体産
 生と免疫過敏症』……………宮本 昭正…1532(12)
 『臨床検査質疑応答集』第2集……………大竹 順子…1558(12)

海外文献紹介

血清中のクロールの比色測定法…吉野 二男… 18(1)
 アルカリホスファターゼと免疫グ
 ロブリンとの結合……………吉野 二男… 42(1)
 前立腺性酸ホスファターゼの免疫
 学的測定法……………吉野 二男… 42(1)
 HDL コレステロール測定の新法
 ………………吉野 二男… 57(1)
 HDL コレステロール測定六つ
 の方法の比較……………吉野 二男… 57(1)
 RA の活動性あるいは治療効果判
 定法に有用な血漿粘度測定…松田 重三… 147(2)
 T, B-リンパ球の新しい分画法…松田 重三… 147(2)
 EDTA-2 Na と EDTA-3 K によ
 る血球および血小板の変化…吉野 二男… 156(2)
 クレアチニン測定の新しい方法…吉野 二男… 156(2)
 HDL- コレステロールの測定に
 ポリエチレングリコールを使
 用……………吉野 二男… 183(2)
 SLE に対するパルス療法は好中
 球機能に影響するか……………松田 重三… 200(2)
 白血球のエステラーゼ活性を利用
 する膿尿の検査……………吉野 二男… 264(3)
 年齢とアミラーゼアイソザイム…吉野 二男… 264(3)
 尿量に測るのに重量法を用いる…吉野 二男… 289(3)
 血清アルブミンの新しい測定法…吉野 二男… 461(4)
 アスピリン投与による出血時間の
 延長と手術中の出血……………吉野 二男… 522(5)
 血清酸ホスファターゼ活性値の変
 動……………吉野 二男… 530(5)
 臍由来アミラーゼアイソエンザイ
 ムの経時変化……………吉野 二男… 573(5)
 HbH の検出のための新手法…吉野 二男… 608(5)
 肝疾患と血清スクレオチドピロホ
 スファターゼ……………村上 賢二… 728(6)
 第Ⅷ因子, von Willebrand 因子が
 高値を示す Raynaud 病……………松田 重三… 728(6)
 自動血小板計数器による血小板数
 ………………吉野 二男… 763(7)
 ITP の新しい治療法—グロブリ
 ン大量輸注……………松田 重三… 803(7)
 女性がタバコを吸ったときの白血

球への影響……………吉野 二男…	852(7)
異常ヘモグロビンの発見に赤血球 の大きさの変動範囲値……………吉野 二男…	905(8)
白血球分類の半自動化法と従来の 用手法との比較……………吉野 二男…	905(8)
SLE の疾患活動性を知るのに 有 用な Sm 抗体……………松田 重三…	913(8)
HDL-トリグリセリドの測定 ……吉野 二男…	929(8)
慢性腎不全患者の血清中の蛍光物 質……………吉野 二男…	929(8)
血清限外濾過性 Ca の迅速測定法 ……………村上 賢二…	941(8)
ステロイドによる白血球増加症の 一般的傾向および感染症合併 を見破るコツ……………松田 重三…	954(8)
アスピリンが CK の異常アイソ ザイムと混同される……………吉野 二男…	964(8)
血清鉄測定の新しい発色剤……………吉野 二男…	1003(9)
LOX 抗原……………吉野 二男…	1051(9)
プロトロンビン時間測定の基準化 と温度……………吉野 二男…	1144(10)
製品の違いによるプロトロンビン 時間……………吉野 二男…	1144(10)
未熟児の出血と凝固因子……………吉野 二男…	1466(12)
尿中のアルカリホスファターゼ……………吉野 二男…	1466(12)
喫煙者と赤血球の変形能……………吉野 二男…	1481(12)
ウォッカは血小板に対するアスピ リンの作用を増強させる……………松田 重三…	1493(12)
RA と JRA の病因は同じか……………松田 重三…	1515(12)
高血糖とヘマトクリット……………吉野 二男…	1576(13)
交差試験は必要か……………吉野 二男…	1579(13)
遠心方式による血清 5'-ヌクレオ チダーゼ活性測定法……………村上 賢二…	1588(13)
糖尿病患者の不安定 HbA _{1c} ……………村上 賢二…	1588(13)
エチレンオキシドの皮膚刺激作用 ……………吉野 二男…	1657(13)
血液塗抹標本での細胞の破壊を防 ぐ方法……………吉野 二男…	1998(13)

そ の 他

〔学会印象記〕

第28回日本臨床病理学会……………青木 良雄…	88(1)
第32回電気泳動学会……………井上 勤…	108(1)
第14回日本臨床検査自動化学会 ……………松宮 和人…	1597(13)

〔お知らせ〕

第8回臨床化学検査に関する冬期 セミナー……………	49(1)
1982年度細胞診スクリーナー養 成講習会(3週間コース)募 集……………	236(2)
細胞診スクリーナー養成所募集要 項(1982年度第15回生)……………	236(2)
第3回医学書院臨床検査セミナー のお知らせ……………	巻頭(3)
昭和57年度二級臨床病理技術士資 格認定試験実施要領……………	344(3)
昭和57年度一般臨床検査士資格認 定試験実施要領……………	345(3)
第2回日本臨床化学分析部会夏期 セミナー……………	483(4)
第3回医学書院臨床検査セミナー のお知らせ……………	巻頭(5)
第4回 ME 技術講習会, 第2種 ME 技術実力検定試験実施 要領……………	554(5)
急性白血病の FAB 分類に関する 国際円卓会議……………	564(5)
昭和57年度電子顕微鏡技術認定 試験……………	612(5)
昭和57年度第15回細胞検査士資 格認定試験実施要領……………	1152(10)
『臨床検査』臨時増刊号「臨床検査 のシステム化」……………	1475(12)
XII World Congress of Pathology (第12回世界臨床病理学会)……………	1623(13)
第9回臨床化学検査に関する冬期 セミナー開催……………	1633(13)
〔ニュース〕	
第10回榎田賞授賞式……………	691(6)
第17回小島三郎記念技術賞受賞 者……………	700(6)

〔新刊図書〕

“Color Atlas of Cancer Cytology” 改訂第2版<英文版>……………	163(2)
---	--------

〔その他〕

第14回“私のくふう賞”発表……………	322(3)
電子顕微鏡技術認定試験の問題と 解答・1……………	352(3)
電子顕微鏡技術認定試験の問題と 解答・2……………	484(4)